

計画(会合)名称 プラズモニクス研究会関西若手交流会

開催日時	西暦2025年1月6日(月) 9:45-17:10
開催場所	I-siteなんば(大阪市浪速区)
参加者	29名(内応用物理会員 6名)
実施組織	関西支部
開催目的	関西の学生を中心とする若手に対し、プラズモニクスやミートロニクス関連の研究発表の場を提供する。 ゲストスピーカーとしてデンマーク工科大学の高山修先生、大阪公立大学の飯田琢也先生に講演をいただくとともに、学生を中心とした一般講演、そのあとの相互交流を通じて研究活性化を図ることを目的とした。
開催内容	特別講演、招待講演各1件、一般講演11件、ショートプレゼンテーション10件を行い、参加者の情報交換と交流の場を提供した。

開催結果(成果)

”Plasmonic and Dielectric Metamaterials for Nanophotonics”と題した高山先生の講演はナノ光学の基礎から最近の進展までを扱い、最新研究の面白さはもちろんのこと、学生にとって非常に教育効果の高いものであった。“光濃縮プラズモニクスによる生体計測の革新”と題した飯田先生の講演は自身の研究の進展と近年のLAC-SYS研の活動についての内容で、基礎的な現象発見から社会実装に向けての発展が臨場感を持って伝わる講演であった。その後の一般講演、ショートプレゼンも互いにオーバーラップのあるテーマが多く、相互交流を通じ研究活性化や人脈形成が進んだ。

